

平成29年度 新規採用職員辞令交付式 訓示

今日から、皆さんは、東海村役場の一員です。心から歓迎いたします。

金曜日に、退職者を送り出して少し寂しい感じもありましたが、こうしてフレッシュな皆さんを迎えて、新年度がスタートするという実感が湧いてきました。

皆さんの辞令を受け取る姿を見ていると、大変緊張している様子が伺えますが、何も心配することはありません。職場の上司を信頼して、焦ることなく、気負うこともなく、自然体で仕事を覚えていってください。

さて、日本全体が人口減少社会に向かっていることは、皆さんも理解しているとは思いますが、本村でも、昨年1年間をみてみますと、ついに減少という結果となりました。まだ、自然増は若干ですがキープしているものの、社会減が大きく全体としてマイナスとなりました。人口が減るということは地域の活力が失われていくことに繋がります。幸いにして、本村には、住民力や財政力などのポテンシャルがあり、私は、将来にわたって活力ある東海村を維持していくことは可能であると確信しています。

そのためには、皆さんのような若い世代が、自分ごととして「まちづくり」に参加してもらうことが必要であり、皆さん達の感性を施策に反映してみたいとも考えていますので、いろいろなアイデアを出してください。

村民から見れば、1年目だろうとベテランだろうと役場職員に変わりはありませんので、役場という看板を背負っていることは、常に自覚して、公私ともに、行動には注意していただきたいと思います。

私が目指す「持続可能なまちづくり」につきましては、後日、研修の中で申し上げたいと思います。ただし、自分が役場で何をやりたいかということは考えておいてください。研修の中で聴きます。

今日は役場職員としての心構えを一つだけ言っておきます。

「住民の方々とのコミュニケーションを大切にしてください。」

役場の仕事は、法律や条例といった根拠に基づいて行われていますが、住民の方々のニーズというものは多種多様であり、理屈で整理できないことも多々あります。まずは、話をよく聞くこと。そして、できるだけ住民の方々の立場に寄り添ってください。お互いの信頼関係が大変重要ですので、心がけてください。最後に、今後の皆さんの活躍を大いに期待しています。共に頑張りましょう！